

ようこそ 熙子商店へ

大河ドラマ「麒麟がくる」の放送が始まり、市外からも土岐明智氏ゆかりの地「土岐市」を訪れる方が多くなっています。

市観光協会は、妻木城を拠点とした土岐明智氏の一族、妻木氏の出身といわれている光秀の妻、熙子にちなんでテラスゲート土岐まちゆい内土岐たび案内所に「熙子商店」をオープンし、光秀と熙子の夫婦愛にちなんだ商品などを販売しています。皆さんもぜひ一度お越しください。



光秀を支えた妻 熙子

光秀の正室。妻木城を拠点とした土岐明智氏の一族、妻木氏の出身といわれています。

献身的に光秀を支えた妻として有名で、光秀と熙子の間には、後に夫婦愛を物語る逸話がいくつも生まれました。

黒髪の逸話

美濃を追われ、越前での貧しい浪人時代。光秀が連歌の会を催し、来客をもてなすため、熙子は女の命といわれる黒髪を売り、その資金を捻出し、光秀の面目を保ちました。松尾芭蕉が門弟宅にて受けた貧しいながらも心づくしのもてなしに、熙子の献身的な姿をあわせ、「月さびよ 明智が妻の 咄しせむ」と詠んだ句も有名です。

土岐明智氏ゆかりの地

パネル展示

店内では、妻木城跡をはじめ、土岐明智氏ゆかりの地のパネル展示も行っています。

妻木城跡



14世紀に土岐頼貞の孫土岐明智彦九郎頼重が築いたとされる。その後、明智氏一族とされる妻木氏が慶長5年(1600年)関ヶ原の戦いの戦功により妻木一帯を所領する。妻木城主は代々陶器の生産を奨励し、織部焼、志野焼など美濃焼の基礎を作った領主として知られている。

店長に聞きました

土岐たび案内所 店長

田中 源 さん



熙子商店では、明智氏の家紋である桔梗紋や光秀と熙子の夫婦愛の物語をモチーフとした商品を中心に紹介しています。職人の技が光る美濃焼の兜から、女性目線で作られた可愛いアクセサリー、お土産に嬉しい土岐市観光協会オリジナルのグッズまで、魅力溢れる豊かな品揃えとなりました。また店内では、土岐市と土岐明智氏との関係を紹介するパネル展示も併せて行っております。

熙子商店を通じて、土岐市の新しい魅力を知って頂く機会となれば幸いです。皆様ぜひ足をお運びください。

店長のおすすめ商品

光秀と熙子のうつわ

夫婦仲が良かった光秀と熙子にあやかり夫婦カップ、美濃焼ストローなどのペア商品を作りました。



美濃焼桔梗紋

土岐氏、明智氏、妻木氏が家紋として用いた桔梗をモチーフに焼き物を作りました。



美濃焼アクセサリー

光秀を支えた熙子をイメージし、美濃焼でアクセサリーを作りました。



熙子のお土産シリーズ

お菓子や、トートバッグなど、観光協会がオリジナル商品を作りました。



テラスゲート土岐 まちゆい



〒土岐市土岐ヶ丘4-5-3
 10:00~18:00 年中無休
 ☎ 3333